

静岡市公共建築物耐震対策推進計画の概要

目的

大規模地震災害に対して、市民の生命を守り、防災機能を高め、復旧を早期実現するため、静岡市が設置し管理する建築物の構造及び非構造部材を含めた耐震化を計画的に促進することにより、安心・安全な都市づくりを推進する。

●構造部材耐震対策 (一般公共施設)

目標年度

フェーズ1
生命の保護

法基準耐震化率100%
(すべての施設)
耐震性能ランクⅢゼロ

令和4年度末
達成

フェーズ2
防災機能の向上

市基準耐震化率100%
(防災拠点施設)
耐震性能ランクⅡゼロ

令和6年度末
達成

フェーズ3
安心安全の確保

市基準耐震化率100%
(すべての施設)
耐震性能ランクⅡゼロ

令和8年度末
達成

●構造部材耐震対策 (学校施設)

防災機能の向上
安心安全の確保

市基準耐震化率100%
(すべての施設)
耐震性能ランクⅡゼロ

大規模改修等
に合わせて
対策を実施

●長周期地震動対策

超高層建築物等を
建築する場合の対応

・長周期地震動を考慮した設計用地震動による構造計算を実施
・家具等の転倒防止策に対する設計上の措置を実施

既存の超高層建築物
等への対応

・長周期地震動の影響が大きいものについて再検証を実施
・再検証の結果に応じて、大規模改修等に合わせて対策を実施

●非構造部材耐震対策

目標年度

防災機能の向上
安心安全の確保

特定天井対策実施100%
(特定天井該当施設)

令和8年度末
達成

※特定天井以外の窓ガラス、エレベーター・エスカレーターの耐震対策は努力義務とする。